

南相馬市復興公営住宅北原団地にて合同サロン開催！

5月29日 南相馬市にある復興公営住宅、北原団地にて南相馬市社協、飯舘村社協、浪江町社協、双葉町社協、大熊町社協、富岡町社協6社協で『合同サロン』を開催しました。

よさこい体操、ミニミニ運動会を行い、無理なく身体を動かす良い機会となり、参加者の皆さんからは「またやりたい」「楽しかった」「笑うことができて良かった」との声がありました。

今後も避難先社協、避難元社協が手を取り合い連携し、避難している住民と地域住民とのつながりができる支援を行っていきます。



ふれあいサロン報告



6/6 アロマディフューザー作り



5/26 陶芸教室



5/19 花植えサロン



善意のひろば

温かいご支援ありがとうございます。
令和5年5月1日～令和5年5月31日

ご寄付	喪主名	故人名	行政区
ご遺志金	小林 順一 様	小林 康八 様	中央
	加藤 誠 様	加藤 ミドリ 様	中央
	高木 清紀 様	高木 紀夫 様	西原
ご寄付金	匿名1件		
食料品・日用品	匿名1件		

お詫びについて

広報とみおか6月号にて同封予定の富岡事務所「ゆうゆう倶楽部」チラシ、暮らしの心配事相談6月開催案内チラシが事務の誤りにより同封されませんでした。

皆さまにご迷惑をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

今後は、このようなことがないように管理の徹底を図ってまいります。

社会福祉法人 富岡町社会福祉協議会

住所 〒979-1112 福島県双葉郡富岡町中央1丁目8-1 富岡町総合福祉センター内
MAIL tomi-181@tomioka-shakyo.or.jp
URL https://tomioka-shakyo.or.jp/
TEL 0240-22-5522 **FAX** 0240-22-4870

「笑～る」の発行には、台湾友好基金及び皆様から寄せられた社協会費、寄付金等を活用しています。



Facebook



公式LINE

富岡町 社協だより 笑～る

227号

2023年7月6日発行

発行
社会福祉法人
富岡町社会福祉協議会

初めての買い物支援バス

6月13日 赤い羽根共同募金一般募金配分金を活用し、免許証の返納などで移動手段のない高齢者の買い物を手助けする買い物支援バスを運行し、いわき市へ衣料品や日用品を買いに行きました。店内では、洋服の試着や、立ち鏡の前で自分の体に服を当てた姿を何度も確認したりと服選びを楽しまれていました。

帰りのバスの中では、次の開催を希望される声が多くあり、ゆったりと着れる服や靴を購入したいとお話がありました。また、「イオンに行きたい」「ジャスモールに行きたい」という声がありました。皆さまからいただいた声をもとに次回開催を検討していきます。



電車でGO！電車でいわきへお出かけ

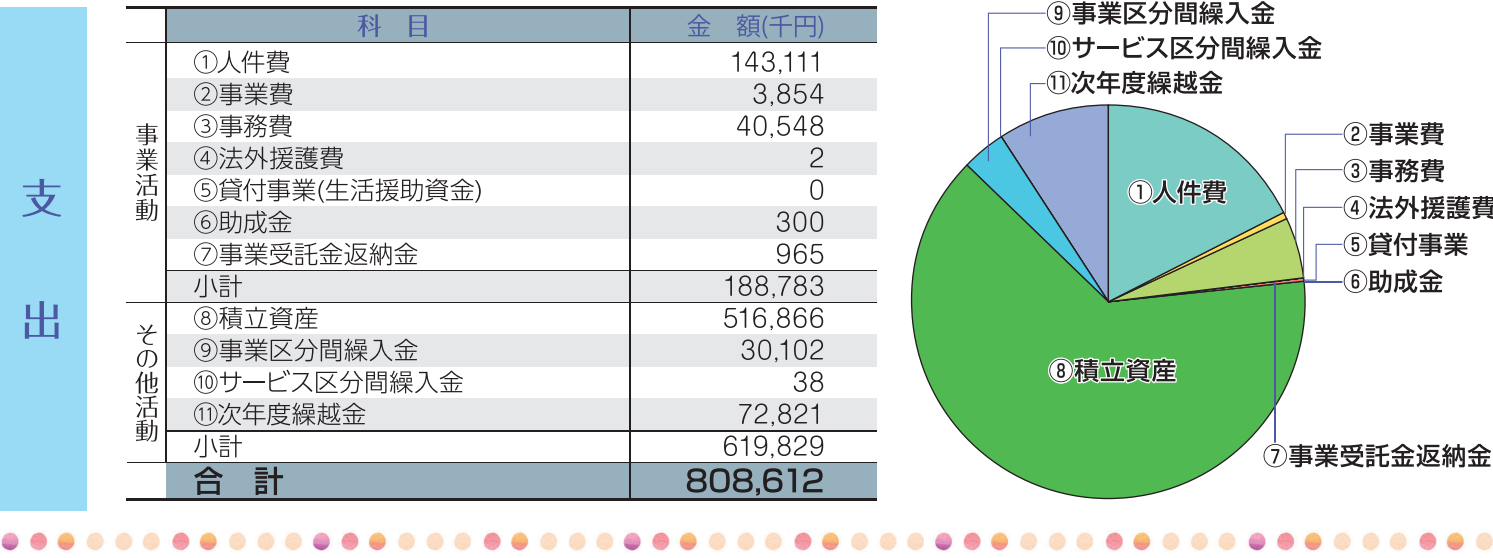
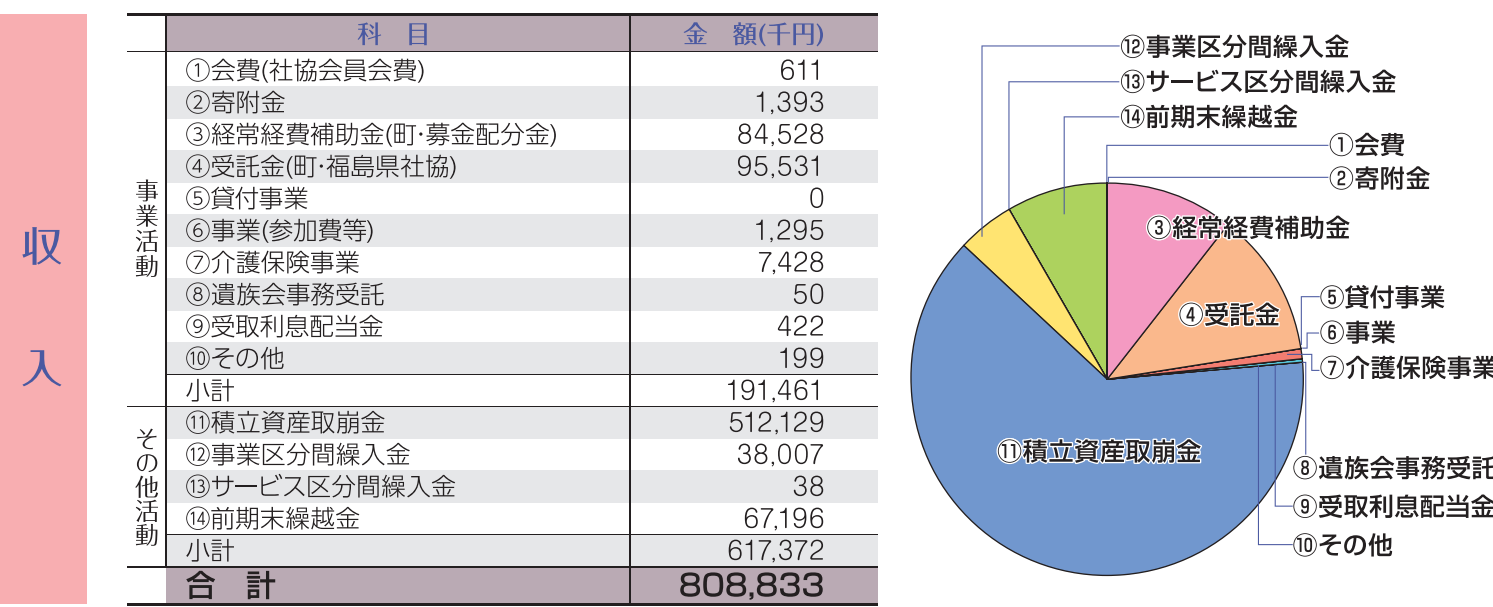
6月2日 ゆうゆう倶楽部「電車でGO！電車でいわきへお出かけ」を開催しました！震災後、建て直した富岡駅が無人駅となったことで住民の方から「きっぷの購入方法が分からない」等の声があり開催しました。職員と切符を買う方だけでなく、中には電子マネーを利用される方もいました。電車に乗るのは数年ぶりと話される方も多く、いわき駅前のラトブへ到着した後、参加者の皆さんはお買い物や昼食を楽しまれ、みんなでたくさん話せて、たくさん笑って、とてもいい一日だったとの声が多く聞かれました。



令和4年度 事業実績報告

法人運営事業	1.法人運営の強化	理事会/年4回 評議員会/年3回 執行部会/年12回 運営会議/年12回 職員会議/年12回(Online会議含む)
	2.人事管理の強化及び人材育成	人事評価制度/1回 資格取得推奨制度/介護福祉士1名
	3.社協活動を支える財源確保及び健全化	経費縮減 福祉基金の積立及び運用 社協会員会費/331件 寄付金/御遺志22件・一般寄付10件
	4.情報発信事業	社協だより笑〜る発行/年12回 ホームページ運営事業/随時更新 Facebook運営事業/随時更新
地域福祉推進事業	1.一般介護予防事業	笑顔しゃんしゃん教室(富岡)/年19回・延べ404人 わくわく笑和サークル(いわき)/年11回・延べ244人 おだがいさま倶楽部(郡山)/年11回・延べ179人
	2.地域福祉イベント開催事業	福祉まつり/延べ350人
	3.在宅福祉サービス事業	理容派遣サービス/提供35件
	4.見守りあんしんネットワーク事業	事業協定締結状況/コープふくしま他14事業者
	5.福祉用具貸出事業	貸出件数/4件
	6.共同募金配分金事業	【一般募金配分金事業】cha畑やってみ隊/年5回・延べ37人 【歳末助け合い募金配分金事業】ひとり親家庭支援事業〜しあわせ届け隊〜 /17世帯 【地域福祉団体助成事業】助成団体/富岡町日赤奉仕団、富岡町老人クラブ連合会 社会福祉施設/社会福祉法人伸生双葉会、社会福祉法人光美会
	7.ボランティアセンター事業	ボランティア延べ活動者数/計286人 ボランティア活動保険/加入12件・113人 サロン・社協行事保険/加入11件・2,646人
	8.緊急食料等支援事業	【フードバンク】支給8世帯・12回(富岡・相双地区)/支給9世帯・51回(いわき地区)/ 支給11世帯・32回(郡山地区) 【フードドライブ】寄付件数22件
	9.交通弱者支援事業	リフト付きワゴン車貸出事業/利用件数なし 外出支援サービス事業/利用4件 送迎支援サービス事業/利用62件・352人 福祉バス運行事業/申請1件
権利擁護事業	1.日常生活自立支援事業「あんしんサポート」	利用/3人
相談支援事業	1.福祉総合相談事業	暮らしの心配ごと相談/年11回・16件
	2.生活困窮者自立支援事業	支援/13件
	3.法外援護事業	支給/2件
資金貸付事業	1.資金貸付事業	生活福祉資金貸付/107件 生活援助資金/貸付5件
避難者生活支援事業	1.生活支援相談員等配置事業	【生活支援相談員配置状況】富岡事務所(町内及び相双地区)/配置数3人・支援478世帯・871人 いわき支所(いわき市内)/配置数10人・支援1,346世帯・2,338人 郡山支所(会津、中通り地区)/配置数9人・支援736世帯・1,557人 【内部研修】集合研修/年4回 分散研修/富岡事務所年2回・いわき支所年1回・郡山支所年2回 【全体会議】年12回(Online会議・書面開催含む) 【テーマ別意見交換会】年6回(Online会議含む) 【ふれあいサロン事業】ゆうゆう倶楽部(富岡)/年50回・延べ420人 出前カフェ〜はま風〜(郡山)/年22回・延べ176人 ちょこごとカフェ(いわき)/年23回・延べ146人
指定管理者事業	1.富岡町総合福祉センター管理運営事業	利用/3,044人 【住民協働事業】花いっぱい運動/年2回・13人 ハーブガーデンづくり/年4回・延べ31人
介護保険事業	1.介護保険事業所	居宅介護支援サービス/利用14件 訪問介護支援サービス/利用21件
民生児童委員協議会	1.役員会及び定例会	役員会/年11回 定例会/年12回
	2.地区部会	富岡地区/年5回 いわき地区/年5回 郡山地区/年5回
	3.見守り安否活動	単独訪問/延べ853件・生活支援相談員同行訪問/延べ180人
	4.会議及び研修	民児協会長研修、中堅委員研修、主任児童委員研修、またはDVD資料による研修等 年6回/延べ参加者数60人
	5.福祉総合相談事業との連携	暮らしの心配ごと相談/11回・活動延べ16人
日本赤十字社	1.社資	実績/441,600円
	2.義援金	【国内災害義援金】令和4年7月大雨災害義援金/2,598円・ 令和2年7月豪雨災害義援金/8,256円・ 令和4年3月福島県沖地震災害義援金/510円 【海外救援金】ウクライナ人道危機救援金/117,497円
	3.日赤奉仕団	総会/参加20人・炊き出し訓練及び減災セミナー /参加100人・もちつき交流会/参加80人・ 救急法講習会/参加15人
共同募金委員会	1.募金運動	【赤い羽根共同募金運動】街頭募金/25,082円・職域募金/235,467円・個人募金/63,817円・ 法人募金/5,000円・イベント募金/82,963円・その他/38,562円 【地域歳末助け合い募金運動】街頭募金/32,467円・職域募金/74,525円・個人募金/25,232円・ 法人募金/95,000円・イベント募金/69,175円・その他/4,588円
	2.助成事業	住民支え合い助成事業/助成8件
老人クラブ連合会	1.会員数	全体/344人 内訳/富岡119人・いわき133人・郡山92人(令和5年3月31日現在)
	2.活動状況	県老連主催事業/浜通りブロック市町村連絡会議・ふれあいニューススポーツ交流大会・若手委員意見 情報交換交流会・女性リーダー研修会・健康料理教室・被災地シニア活動事業(いきいき健康塾・お助け隊)など 双葉地方老人クラブ連絡協議会主催事業/総会・女性リーダー研修会など 町老人クラブ連合会/総会・福島民報社共催金婚表彰・友愛訪問活動など
遺族会	1.総会	双葉郡遺族会(書面開催) 富岡町遺族会(書面開催)
	2.追悼式及び慰霊祭	双葉郡戦没者追悼式 大熊町戦没者追悼式 富岡町戦没者慰霊祭・追悼式
	3.会長会及び役員会	双葉郡遺族会/役員会2回(書面開催含む) 富岡町遺族会/役員会2回

令和4年度 収入支出決算報告



町民生児童委員PR活動

5月15日 町民生児童委員協議会では、活動強化週間に合わせてさくらモール及び災害公営住宅で、民生児童委員の存在や活動についてのPR活動を行いました。住民の方々に周知を図り、理解を深めていただくことで、地域の皆さんとの関係づくりや日頃の見守り、相談活動等につなげてまいります。民生児童委員は町民に寄り添い、身近な相談相手として、町民と専門機関をつなぐパイプ役を務めながら、町民が安心して生活できるように支援していきます。お困りごとがありましたらお気軽にご相談ください。

